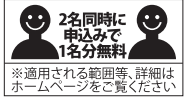


- ★ 脳の中の“無意識の情報”にアクセスし、産業応用へ！
- ★ 脳波研究の多くが何故、産業に結びつかないのか？ ウェアラブル脳波計と実情と今後の可能性へ



# 脳波の計測とその応用・利用技術の最前線

～脳機能計測手法の基礎、応用研究、ウェアラブル脳波計の産業応用と脳波計測の実践～



日時	2019年3月29日(金) 12:30～16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 5F 第1講習室
受講料	43,200円 ⇒S&T会員 41,040円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方は)価格は5%OFFになります。 (定価: 本体40,000円+税3,200円 会員: 本体38,000円+税3,040円)		資料付

講師 (国研)情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 脳情報工学研究室 室長 成瀬 康 氏

**趣旨** 脳の中には自分でも知らない無意識の情報がたくさんあります。この情報にアクセスすることは自分でも難しいのですが、脳波を使えば、その一部にアクセスすることができます。脳波には100年近い歴史があり、この無意識の情報にアクセスすることを目指した基礎研究が数多くあります。

私は、この無意識の情報にアクセスできるという事実は様々な産業に応用できると考えており、過去の基礎研究の成果を元に、実際に産業応用につなげることを目指して研究開発を行っています。例えば、日本人が聞き分けることが苦手な「right」と「light」の違いを脳は無意識的に聞き分けており、特定の脳波を強化することで、日本人でも聞き分けることができるようになります。

本セミナーでは、脳の計測方法の基礎から、このような、無意識情報の可視化技術について及び、これを実現するためのウェアラブル脳波計について紹介します。

<p><b>プログラム</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自己紹介</li> <li>非侵襲脳機能計測法を用いた神経科学の基礎             <ol style="list-style-type: none"> <li>脳機能計測手法の基礎</li> <li>神経科学研究の例</li> <li>脳波の基礎</li> </ol> </li> <li>脳波のこれまでの応用研究             <ol style="list-style-type: none"> <li>Brain Machine Interface</li> <li>リハビリテーションへの応用</li> <li>多くの研究が何故、産業に結びつかないのか？</li> </ol> </li> <li>ウェアラブル脳波計の開発             <ol style="list-style-type: none"> <li>ウェアラブル脳波計の動作原理</li> <li>ウェアラブル脳波計のための電極の開発</li> <li>ウェアラブル脳波計のための小型脳波計</li> <li>ウェアラブル脳波計のためのヘッドギアの開発</li> <li>様々なウェアラブル脳波計の比較</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ウェアラブル脳波計による産業応用を目指した研究             <ol style="list-style-type: none"> <li>脳波を用いたニューロマーケティング法</li> <li>脳波を用いたニューロフィードバック外国語学習法</li> <li>脳波を用いた脳のワークロードの定量化法</li> <li>脳波を用いたエラー検出システム</li> <li>ウェアラブル脳波計の今後の展開</li> </ol> </li> <li>ウェアラブル脳波計を用いた脳波計測の実践 (ウェアラブル脳波計の体験)             <ol style="list-style-type: none"> <li>ウェアラブル脳波計の使用法</li> <li>実際の脳波波形</li> <li>脳波解析により得られる信号</li> </ol> </li> </ol> <p><input type="checkbox"/> 質疑応答・名刺交換 <input type="checkbox"/></p>
--	--

■ 2名同時申込みで1名分無料 ■ (1名あたり定価半額の21,600円)

※2名様ともS&T会員登録をさせていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 A190329 (脳波計測と応用) P

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。  
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

**今後のご案内**

E-mail希望・登録済み } S&T会員価格を  
 郵送希望・登録済み } 適用いたします。  
 希望しない } (E-mailアドレス必須)

**お支払方法**

銀行振込 (振込予定日 月 日)  
 当日現金払い

**通信欄**

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。

●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。

●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。

●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日: 土日・祝祭日等を除く)いたしまして、  
 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
 ・開催当日～2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%  
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**S&T サイエンス & テクノロジー**  
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍

サイエンス&テクノロジー株式会社  
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
<http://www.science-t.com>